

2023年度奥尻町青苗遺跡発掘調査概要

1. 調査の趣旨と目的

福島大学・菊地芳朗が代表者となり推進している日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（A）「北からの視点・考古科学分析・広域比較に基づく日本古墳築造の総合的研究」のプロジェクトの一環として、かつての発掘で墳墓からヒスイ製大型丁字頭勾玉等が出土した青苗遺跡の学術発掘調査を実施し、古墳時代・奈良時代併行期における本州島と北海道島の地域間交流の実態解明を目指した。

2. 調査期間

2023年8月4日（水）～8月10日（木）

3. 対象遺跡

青苗遺跡（北海道奥尻郡奥尻町字青苗435番地3地先）

4. 調査主体

福島大学行政政策学類考古学研究室（調査担当者：教授 菊地芳朗）

5. 調査参加者

科学研究費プロジェクト研究メンバー（菊地芳朗教授ほか）、稲垣森太（奥尻町教育委員会主任学芸員）、福島大学考古学研究室所属学生5名

6. 調査結果

・概要

青苗遺跡「山本台地 懸崖地点」における遺構・遺物の分布状況を把握することを目的に、同地区に試掘トレンチを設定し、遺構・遺物の分布状況・性格・年代等を確認するため掘削を行った。なお、今調査地はすべて国有地内にある。

試掘トレンチは、南北約20m×東西約10mの不整長方形である（位置図参照）。この場所にトレンチを設定したのは、1977年に検出された、ヒスイ製大型丁字頭勾玉副葬墳墓（道路拡幅工事により現存せず）のすぐ西側に位置し、同様の墳墓の存在が期待されたためである。

掘削は、表土および近現代の層は重機で除去し、近世以後の層を手掘りで行った。また、掘り上げた土壌に対するウォーターフローテーション調査を実施し、炭化種実等の検出・分析から同遺跡で行われた生業活動の復元を目指した（別メンバーが整理中）。

・層序

調査地で10層の土層を確認した。第1層～第4層は近現代の整地土等で、これらが比較的厚く堆積するとともに、現代のごみ穴や池跡等が分布し、必ずしも良好に

近世以前の文化層は残存していなかった。

トレンチ東側の比較的良好な残存部分では、地表下約50cmに1640年噴火の駒ヶ岳火山灰（Ko-d）とみられる第5層が約10cmの厚さで堆積し、その直下に擦文文化期に相当する第6層が厚さ10cm前後で堆積していた。調査区内で確認された擦文文化期の層はこの層のみである。第7層からは縄文時代前期と思われる土器（円筒土器か）が出土し、第10層は遺物が出土しない地山層である。

・ 擦文文化期の遺構・遺物

調査区内では、明確な擦文文化期の遺構は検出されなかった。調査区の西10～20m付近では1980年の発掘調査によって比較的多くの遺構・遺物が検出されているが、今調査区付近では、近現代に擦文文化期の層が大きく破壊されたことが、遺構が確認されなかった理由の一つと考えられる。したがって、今調査区内における擦文文化期の遺物出土量は少なく、その出土も散発的であった。

一方、擦文文化期の層が比較的良好に残るトレンチ東壁では、壁面に複数の擦文土器が顔をのぞかせており、調査終了時にそれらを回収したところ、比較的多数の土器片が得られた。これらは接合作業の結果、ほぼ全体が復元される甕2点（年代観：10世紀前葉～11世紀中葉）となり、この付近では擦文土器を含む文化相が良好に残存していることが推定された（土器写真はスライド掲載のみ）。このことは、来年度に計画している次回調査にあたり、大きな目標となるものである。

7. 2024年度調査に向けて

以上のように、今調査では、1970～80年代に行われた発掘調査の結果を検証するとともに、層序、擦文期文化層の厚さ、その年代、遺構・遺物の広がり等を明確に把握し、記録に残すことができた。

調査区西側では、近現代の開発により遺構・遺物がほとんど残っていないことを確認した一方、調査区東側では、擦文文化期を含む層が良好に残存していることが推定された。調査を行っていない北側も、近現代の建物等が存在したとの記録がないことから、文化層が残存している可能性がある。

以上の所見と検討をもとに、2024年度調査に向け、地権者、奥尻町教育委員会、関係機関等との協議を今後行っていきたい。

参考文献

- 1979佐藤忠雄ほか『奥尻島青苗遺跡 図版編』函館土木現業所 奥尻町教育委員会
1981佐藤忠雄ほか『奥尻島青苗遺跡』奥尻町教育委員会
2023稲垣森太ほか『青苗遺跡重要資料総括報告書』奥尻町教育委員会



遺跡調査区全景 北西→



遺跡調査区全景 南→

※注意事項（以下は掲載時はカットしてください）

位置図 別添PDF参照 当日配布、リポジトリ掲載OK

調査区の写真2枚→当日配布、リポジトリ掲載OK 体裁はお任せします。

出土土器復元品2点 別添JPEG 当日スライド投影のみ リポジトリ掲載不可

セクション 別添PDF 当日スライド投影のみ リポジトリ掲載不可 ※制作中